

資本主義の発展は、人類の幸福を導くべきものである。然るに、非道徳的競争の激化は、社会の不安定を招き、貧富の差を拡大し、人々の生活を苦しめる。我々は、この状況を打開し、社会の安定と発展を期す。

第一、労働者の権利を保障し、労働条件を改善する。第二、農民の生活を支援し、農業の発展を促す。第三、中小企業の振興を図り、経済の多様性を確保する。第四、教育の普及を推進し、国民の素養を高める。第五、社会福祉の充実を図り、弱者を支援する。

以上が、我々の主張である。これらを実現するためには、政府の積極的な役割が求められる。我々は、政府に対して、これらの政策の実施を強く要請する。

財団法人協同會大阪支所  
 機関紙「協同會」大阪支所

民窮乏ノ根本原因トシテ明日ノ社會主義日本ノ建設ノ爲ニ即時排撃  
 シナケレバナラヌ。

我黨ハ繼續的ナル一大國民大衆運動ニヨリ全力ヲ賭シテ膏肓内閣打  
 倒ノ爲ニ闘フモノデアル。

〔國際聯盟並ニ國際労働會議排撃野退ニ關スル件〕

提案者説明 平井 美人

該件ハ滿場一致ニテ可決

主 文

日本國家社會黨大阪府支部聯合會ハ大會ノ決議トシテ英米佛葡國主  
 義者ノ反動的排撃同盟タル國際聯盟並ニ國際労働會議ヲ排撃シ禮儀  
 日本ヲシテ即時之ヨリ野退セシメンコトヲ期ス

理 由

「我等ハアラユル國民ハソノ生存資源ニ於テ包有人口ヲ基礎トスル  
 平等ノ權利ヲ有スベキモノト信ジ、ソノ包有人口ニ順イテ過分ノ土